

## 平成23年度 12月補正予算の概要

会 計		補正前予算額	補正予算額	計	対 前 年 同 期 比	
					伸 率	H22 12月補正後
		千円	千円	千円	%	千円
一 般 会 計		11,004,352	135,657	11,140,009	1.9	11,356,224
特別 会計	国 民 健 康 保 険 事 業	2,577,419	137,672	2,715,091	7.9	2,515,962
	下 水 道 事 業	1,399,548	12,195	1,411,743	23.6	1,847,722
	そ の 他	3,058,810		3,058,810	4.0	2,941,656
	計	7,035,777	149,867	7,185,644	1.6	7,305,340
水 道 事 業 会 計		608,205		608,205	9.6	554,710
合 計		18,648,334	285,524	18,933,858	1.5	19,216,274

10月（専決）補正予算の概要

一般会計

(単位：千円)

事 項 名	補 正 額	補 正 額 の 財 源 内 訳				概 要	款 名
		国府支出金	地方債	その他	一般財源		
災害復旧事業							
農地農業用施設災害復旧事業 （補正後事業費：39,053千円）	9,750		4,900	2,295	2,555	台風15号により被災した農道・水路の応急復旧等	災害復旧費
林業施設災害復旧事業 （補正後事業費：11,625千円）	750		400	75	275	台風15号により被災した林道の応急復旧	〃
(新)水産業施設災害復旧事業	500		300	75	125	台風15号により被災した漁港の応急復旧	〃
公共土木施設災害復旧事業 （補正後事業費：70,560千円）	17,860	4,034	8,800		5,026	台風15号により被災した道路・河川等の応急復旧等	〃

12月補正予算の概要

一般会計

(単位：千円)

事 項 名	補 正 額	補 正 額 の 財 源 内 訳				概 要	款 名
		国府支出金	地方債	その他	一般財源		
環境保全と生活環境の向上							
リサイクルセンター管理運営事業 （補正後事業費：50,965千円）	7,000			9,038	2,038	再商品化合理化拠出金を活用したベルトコンベアの改修・資源ごみリサイクル報奨金の追加交付	衛生費
リサイクル等活動費助成事業 （補正後事業費：5,467千円）	1,170			1,170	0		〃
(新)宮津与謝広域ごみ処理施設整備準備事業	200				200	広域ごみ処理施設整備に向けた協議会の設置	〃
健康増進と福祉の推進							
子育てに優しいまちづくり事業 （補正後事業費：40,970千円）	33,370	33,370			0	おやこふれあいパーク（仮称）の実施及び大型遊具の更新等	民生費
暮らしの基盤の整備							
地域情報化施設管理事業 （補正後事業費：40,079千円）	5,000		5,000		0	光ファイバー接続のための追加引込工事	総務費
住宅耐震化促進事業 （補正後事業費：7,010千円）	6,500	4,162			2,338	木造住宅耐震改修助成金の追加	土木費
災害復旧事業							
農地農業用施設災害復旧事業 （補正後事業費：54,643千円）	15,590	9,062	4,500	1,959	69	台風15号により被災した農道・水路等の本復旧	災害復旧費
公共土木施設災害復旧事業 （補正後事業費：125,303千円）	54,743	28,509	26,200		34	台風15号により被災した道路・河川の本復旧	〃



事業名	リサイクルセンター管理運営事業 リサイクル等活動費助成事業								
今回補正額	8,170 千円				補正後 予算額	56,432 千円			
	財源	一般	2,038 千円			財源	一般	5,300 千円	
		特定	10,208 千円				特定	51,132 千円	
補正の理由	再商品化合理化拠出金を活用した、リサイクルセンターにおける機能維持、市民への還元としての報奨金の追加交付								

目 的	再商品化合理化拠出金を活用し、良質なリサイクル品質の確保を目的として、リサイクルセンターの機能維持を図るとともに、市民への還元として、各自治会への「資源ごみリサイクル報奨金」を追加交付する。						
事業概要	<p>リサイクルセンターの機能維持（リサイクルセンター管理運営事業） 7,000 千円</p> <p>損耗の著しい、プラスチック製容器包装処理ラインのベルトコンベアの改修</p> <p>改修内容：ベルトコンベアのエプロンパン（190 枚）の交換</p> <p>資源ごみリサイクル報奨金の追加交付（リサイクル等活動費助成事業） 1,170 千円</p> <p>ごみ集積所の管理やごみ分別に係る市民の協力と今後の一層の取組みに対して、各自治会への「資源ごみリサイクル報奨金」に係る追加交付を行うもの</p> <p>○ 報奨金額：当初交付 1,170 千円 + 今回追加交付 1,170 千円 = 2,340 千円</p> <p>○ 交 付 先：宮津市自治連合協議会</p> <p>（財源）再商品化合理化拠出金：10,208 千円について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 容器包装リサイクル法に基づき、（財）日本容器包装リサイクル協会に引き渡した資源ごみの「品質」に応じて、協会から市町村に対して支払われるもの。</li> <li>・ 今年度の（平成 22 年度実績に基づいた）拠出金収入：10,208,769 円</li> <li>・ 拠出金は、宮津市・伊根町・与謝野町のプラスチック容器包装搬入量で按分。1 市 2 町での調整に基づき、今回のリサイクルセンターの機能維持に活用。また、（報奨金の追加交付を除いた）残額については、リサイクルセンターの管理運営全体に係る財源として充当。</li> </ul>						
担当係	市民室 生活衛生係 TEL45-1617						

事業名	宮津与謝広域ごみ処理施設整備準備事業							
今回補正額	200 千円			補正後 予算額	200 千円			
	財 源	一般	200 千円		財 源	一般	200 千円	
		特定	0 千円			特定	0 千円	
補正の理由	宮津与謝地域の新ごみ処理施設の整備に向けた協議会の設置 ( 関係市町合意によるもの )							

目 的	宮津与謝地域の新ごみ処理施設について、関係市町で具体の協議を行い、 早期の施設建設を図る。						
事業概要	<p>本年 9 月の新ごみ処理施設の整備に係る行政の枠組み決定を踏まえ、まずは、事業主体 や施設整備の候補地等を選定していく必要があり、関係市町で協議会を設置し、新施設の 早期建設に向けて具体の協議を進めるもの。</p> <p>協議会の概要            名 称：( 仮称 ) 宮津与謝広域ごみ処理施設整備推進協議会            構成員：宮津市、伊根町及び与謝野町の市町長並びに副市町長            事務局：( 1 ) 各市町から 1 名を派遣                      ( 2 ) 与謝野町内に設置する方向で今後調整            設置期日：平成 24 年 1 月</p> <p>協議内容            ・事業主体(一部事務組合方式、委託方式、民間手法活用等)のあり方の決定            ・施設整備の候補地選定            ・施設整備方針の決定            ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和 45 年法律第 137 号)第 6 条第 1 項に規定す              る「一般廃棄物処理基本計画」の策定 等</p> <p>事業費            協議会運営費用 600 千円を 1 市 2 町の均等割で負担：200 千円 / 市・町</p> <p>現施設            稼働年度   平成 4 年度            施設規模   75 t / 日 ( 37.5t / 24h × 2 炉 )                      平成 14 年度から伊根町、与謝野町のごみを共同処理</p>						
担当係	自立循環型経済社会推進室   環境政策係   TEL45-1609						

事業名	子育てに優しいまちづくり事業							
今回補正額	33,370 千円			補正後 予算額	40,970 千円			
	財 源	一般	0 千円		財 源	一般	0 千円	
		特定	33,370 千円			特定	40,970 千円	
補正の理由	おやこふれあいパーク（仮称）の実施及び児童遊園、保育所等の大型遊具の更新等( 京都府子育て支援特別対策事業費補助金「地域子育て創生事業」の内示に伴うもの)							

目的	安心して子どもを産み育てることができるよう、親子の遊びや育児相談等、子育ての環境を整え、子育て家庭が楽しみながら安心して暮らせるまちづくりを推進する。					
事業概要	<p><b>おやこふれあいパーク(仮称)の実施 5,740 千円</b>  市内拠点施設や地域に開放している保育所(園)にエアー遊具等を設置・貸出し、乳幼児の遊び体験を通じた健全な心身の育成、親子の触れ合い、子育て家庭同士の交流を深める場を創出する。また、子育て相談コーナーを併設し、育児相談体制の充実を図る。  購入遊具：エアー遊具、木の玉プール、乳幼児用玩具ほか  実施場所：市民体育館(柔道場、剣道場)・毎月1回(日曜又は祝日) 保育所(園)等…不定期  運営体制：市、子育てサポート団体、一般公募ボランティア</p> <p><b>ベビーカー及び乳幼児専用椅子の設置 630 千円</b>  公共施設内での移動用のベビーカーや、窓口等に乳幼児専用の椅子を設置し、子育て家庭に配慮した環境を整備する。  整備内容：ベビーカーの設置(5施設、13台) 乳幼児用椅子の設置(4施設、11脚)  設置場所：宮津市役所、市民体育館、保健センター、図書館、みやづ歴史の館</p> <p><b>保育所等における大型遊具の安全対策 23,900 千円</b>  保育所や児童遊園の老朽化が著しい大型遊具の更新を行う。  更新遊具：複合遊具、滑り台、ブランコ、鉄棒等の更新 計19基  設置場所：公立保育所(上宮津、日置、養老)、児童遊園(八幡、亀ヶ丘、百合が丘、タケ丘児童遊園、日置コミュニティ広場、みやづふれあい交流館) 計9箇所</p> <p><b>妊婦等優先駐車スペースの整備 3,100 千円</b>  各公共施設において、乳幼児連れや妊婦の方が優先的に駐車できる優先駐車スペース等を整備する。  整備箇所：宮津市役所(本庁舎、別館)、保健センター、みやづふれあい交流館、市民体育館、地区公民館(吉津、栗田、府中) 計8箇所  整備区画：15区画  整備内容：優先駐車スペースに妊婦・子育てマークを塗装  優先看板の設置  車止めの設置  カラーコーンの購入</p>					
	 					
担当係	健康福祉室 児童福祉係 TEL45-1621					

事業名	地域情報化施設管理事業							
今回補正額	5,000 千円				補正後 予算額	40,079 千円		
	財 源	一般	0 千円			財 源	一般	5,778 千円
		特定	5,000 千円				特定	34,301 千円
補正の理由	宮津市ブロードバンド施設への接続申込数の増に伴う引込線敷設費用の増額							

目的	インターネット通信環境の高速化・安定化を図り、企業活動の円滑化及び産業・生活基盤の向上に資する。													
事業概要	<p>光ファイバー網への引込線敷設費用の増額 5,000 千円(補正後 21,000 千円)          高速ブロードバンド環境整備の普及促進を図るため、引込線敷設に伴う利用者負担の無料化キャンペーンを実施しており、9 月補正予算で想定した申込件数を上回ったことから、設計・敷設工事費を増額し、迅速かつ確実なサービス利用を目指す。          (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>市への 申込件数</th><th>申込割合 (申込件数 / 世帯数)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22 (実績)</td><td>997</td><td>35.2%</td></tr> <tr> <td>H23 (12 月末見込)</td><td>104</td><td>3.7%</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>1,101</td><td>38.9%</td></tr> </tbody> </table> <p>対象地域の世帯数 2,830 世帯 (平成 23 年 10 月 31 日現在) で計算</p> <p>引込線敷設工事の無料化キャンペーンの延長について          高速ブロードバンド環境の早期普及を目指し、引込線敷設費用の無料化キャンペーンの期間を延長します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象費用 幹線～利用者宅までの引込線敷設工事費</li> <li>・対象期間 申込件数が 1,255 件に達するまで              (平成 24 年 3 月 31 日までの期間に申し込まれた方は、上記にかかわらず無料化キャンペーンの対象とする。)</li> <li>・利用者負担 無料</li> </ul> <p>宮津市における光サービス申込目標件数 1,255 件 (世帯数の約 45%)</p> <p>参考          京都府の平均加入率 50% 全国の平均加入率 39%</p>			市への 申込件数	申込割合 (申込件数 / 世帯数)	H22 (実績)	997	35.2%	H23 (12 月末見込)	104	3.7%	合 計	1,101	38.9%
	市への 申込件数	申込割合 (申込件数 / 世帯数)												
H22 (実績)	997	35.2%												
H23 (12 月末見込)	104	3.7%												
合 計	1,101	38.9%												
担当係	自立循環型経済社会推進室 まちづくり係 TEL45-1607													

事業名	住宅耐震化促進事業						
今回補正額	6,500 千円			補正後 予算額	7,010 千円		
	財源	一般	2,338 千円		財源	一般	2,478 千円
		特定	4,162 千円			特定	4,532 千円
補正の理由	木造住宅の耐震改修促進（木造住宅耐震改修助成金の追加）						

目 的	木造住宅耐震改修助成制度により所有者負担を軽減し、木造住宅の耐震化を促進するとともに地域経済の活性化を図る。		
事業概要	木造住宅の耐震改修助成      6,500 千円（5 件分）  東日本大震災を受け、地震による被害から生命・財産を守るため、木造住宅の耐震化を促進する。  ○ 制度の内容		
	対象住宅	昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工され、現に完成している木造住宅	
	耐震性	・耐震診断結果が 1.0 未満で、改修工事により 1.0 以上となるもの（ただし、建築物の構造上、居住性が著しく悪化するものは 0.7 以上）	
	補助対象額	200 万円以内	
	補助限度額	130 万円	
	補助率	65%	
	木造住宅の耐震改修に当たっては市内業者施工に限定 本市の耐震改修助成制度は耐震改修と同時に行うリフォームも助成対象 <参考> 平成 23 年度利用実績 7 件で、今回 5 件分を追加計上するもの。		
担当係	建設室 建築住宅係 TEL45 - 1631		

事業名	農地農業用施設災害復旧事業						
今回補正額	15,590 千円			補正後 予算額	54,643 千円		
	財源	一般	69 千円		財源	一般	6,401 千円
		特定	15,521 千円			特定	48,242 千円
補正の理由	平成 23 年 9 月発生（台風 15 号）災害の本復旧対応						

目 的	台風 15 号により被災した農地及び農業用施設（農道、水路）の復旧を行い、生産基盤の機能回復を図る。			
事業概要				
災害名：平成 23 年 9 月 20 日～22 日発生台風 15 号豪雨災害 12 月補正 【国庫災害】				
区分	地区	個所	事業費 千円	概 要
農地	新宮、松尾、 田原、大島	5 個所	5,568	崩壊畦畔の復旧 工法：フトンカゴ 等
農道	日ヶ谷、田原	2 個所	10,022	崩壊路肩の復旧 工法：ブロック積 等
水路	松尾	1 個所		崩壊法面の復旧 工法：フトンカゴ 等
合 計		8 個所	15,590	
基本補助率：農地 50% 施設 65%				
受益者負担率：補助残の 30%（農地 15% 施設 10.5%）				
参考 10 月補正予算（専決処分）に市単費対応分を計上し、順次復旧を図っています。				
区 分	箇所	事業費 千円	概 要	
農業用施設	33 個所	9,750	農道へ崩土した土砂の除去及び農業用水路に堆積した土砂の浚渫 等	
林業施設	3 個所	750	浸食を受けた林道等路面の復旧 等	
水産業施設	1 個所	500	漁港泊地に堆積した土砂の浚渫	
合 計	37 個所	11,000		
担当係	産業振興室 基盤整備係 TEL45-1627			



事業名	公共土木施設災害復旧事業							
今回補正額	54,743 千円				補正後 予算額	125,303 千円		
	財源	一般	34 千円	財源		一般	9,581 千円	
		特定	54,709 千円			特定	115,722 千円	
補正の理由	平成 23 年 9 月発生災害(台風 15 号)の本復旧対応							

目 的		台風 15 号により被災した市道及び河川等の復旧を行い、地域の安全と生活基盤の確保を図る。			
事業概要					
平成 23 年 9 月 20 日～22 日発生台風 15 号豪雨災害					
1 国庫災害 42,743 千円					
補助率 2 / 3					
工種別	箇所数	事業費(千円)	地 区		
河 川	3 箇所	15,840	上宮津、栗田、由良		
道 路	8 箇所	26,903	宮津、上宮津、栗田、吉津、世屋		
合 計	11 箇所	42,743			
2 単独災害 12,000 千円					
〔道路、河川等の復旧で国庫負担対象とならない災害復旧〕					
工種別	箇所数	事業費(千円)	地 区		
河 川	7 箇所	11,000	宮津、上宮津、由良、吉津、府中		
道 路	4 箇所	1,000	宮津、栗田、由良		
合 計	11 箇所	12,000			
【参考】					
被災により復旧に緊急を要する市道、河川等については 10 月補正予算(専決処分)で計上し、順次復旧を図っています。					
工種別	箇所数	10 月専決(千円)			地 区
		国庫災害	単独災害	合計	
河 川	8 箇所	5,500	3,660	9,160	宮津、栗田、由良、府中
道 路	5 箇所	550	1,250	1,800	宮津、上宮津、栗田、由良
下水路	1 箇所		2,000	2,000	宮津
委託料			4,900	4,900	災害査定申請に係る測量委託
合 計	14 箇所	6,050	11,810	17,860	
担当係		建設室 土木係 TEL45-1629			